

# 予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：民生費 項：児童福祉費 目：家庭児童福祉費

## 事業名 んごふっこ応援ポジティブキャンペーン事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 子ども・女性局 男女共同参画・女性の活躍推進課 企画係

電話番号：058-272-1111 (内 2682)

E-mail: [c11234@pref.gifu.lg.jp](mailto:c11234@pref.gifu.lg.jp)

1 事業費 3,960 千円 (前年度予算額：3,960 千円)

### <財源内訳>

区分	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金負担金	使用料手数料	財産収入	寄附金	その他	県債	一般財源
前年度	3,960	0	0	0	0	0	0	0	3,960
要求額	3,960	0	0	0	0	0	0	0	3,960
決定額	3,960	0	0	0	0	0	0	0	3,960

## 2 要求内容

### (1) 要求の趣旨(現状と課題)

県では、結婚・出産・子育ての様々なライフステージに応じて支援を行っており、県民意識の醸成及び県支援施策の周知を図るため、新聞広告を活用した「ぎふっこ応援ポジティブキャンペーン」を平成27年度から実施している。

岐阜新聞では、独自企画として「子育て」等をテーマとした「はぐくみのわ」キャンペーンを新聞、イベント等で広く展開しており、同企画とタイアップすることで、県の子ども・女性施策を周知することができる。(岐阜新聞は、県内で約16万部を発行、県内の新聞購読者シェアの27.3%を占める。)

### (2) 事業内容

#### 新聞広告での情報発信

- [内容]
- 1 WLB推進(エクセレント企業)
  - 2 妊娠・出産支援(母子保健)
  - 3 結婚支援(コンサポぎふ、マリッジサポートセンター)
  - 4 女性の活躍推進(ぎふ女すぐれもの) 他

(3) 県負担・補助率の考え方

- ・広域的な県民への取り組みとして県負担は妥当。

(4) 類似事業の有無 無

3 事業費の積算内訳(単位：千円)

事業内容	金額	事業内容の詳細
新聞広告による広報	3,960	委託料
合計	3,960	

**決定額の考え方**

4 各計画での位置づけ

- ・総合戦略
- ・第4次少子化対策基本計画
- ・安心して子どもを生み育てることができる岐阜県づくり条例

# 事業評価調書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/>	新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/>	継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

（事業目標）

**第4次岐阜県少子化基本計画**

○社会全体で子育て家庭を応援する機運の醸成  
各ライフステージにおいて切れ目なく行われている県の取組みを情報発信

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (H26)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R12)	達成率
① 合計特殊出生率	1.42	1.42	/	/	1.80	/

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	・令和2年5月から12月にかけて、岐阜新聞に計6回、少子化対策（子育て支援、結婚）、女性の活躍推進、子どもの貧困対策等に関する県の取組みに関する広告を掲載
令和3年度	<p style="color: red;">令和5年度当初予算にて追加</p> <hr/> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%</p>
令和4年度	<p style="color: red;">令和6年度当初予算にて追加</p> <hr/> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%</p>

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<p>・ 事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断）  <small>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</small></p>	
(評価) 3	<p>県民の意識醸成及び県施策の周知のためには、継続的な広報活動が必要。</p>
<p>・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか）  <small>3：期待以上の成果あり                  2：期待どおりの成果あり                  1：期待どおりの成果が得られていない                  0：ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価) 2	<p>広報した事業や講座は問合せや申込みが増える傾向にあり、県民への周知にあたって期待した成果が得られている。</p>
<p>・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか）  <small>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</small></p>	
(評価) 2	<p>掲載紙の企画とタイアップする等、費用対効果の高い広告掲載を図っている。</p>

### (今後の課題)

<p>事業が直面する課題や改善が必要な事項                  時期・時節に応じたテーマを選定する等、より効果的な広報を検討する必要がある</p>
--

### (次年度の方向性)

<p>継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか                  県全体で子育てを応援する気運を醸成するためにも、引き続き県民全体に幅広く広報活動を行う必要がある。</p>
---

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせて実施する理由や期待する効果 など</p>	